

## まちづくりの目標 4 安全で安心して暮らし続けられるまち

### 重点的・戦略的に推進する事業

	【 重点取組事業名 】	【 担当課 】	【 ページ 】
4-①	消防署所適正配置整備事業	消防局総務課	90
4-②	消防緊急情報システム整備事業	情報指令課	91
4-③	デジタル式同報系防災行政無線整備事業	危機管理課	92
4-④	M C A 移動系無線・衛星携帯電話整備事業	危機管理課	93
4-⑤	危機管理センター（仮称）等整備事業	危機管理課 情報政策課 財産経営課危機管理センター整備室 消防局総務課 情報指令課 財務管理課	94
4-⑥	鉄道施設安全対策事業	都市計画課	95
4-⑦	住宅建築物耐震改修等事業	建築指導課	96
4-⑧	小・中学校施設天井等落下防止対策事業	教育局総務課	97
4-⑨	自主防災組織等育成事業	予防課	98
4-⑩	高齢者交通安全啓発推進事業	くらし安全安心課	99
4-⑪	防犯活動推進事業	くらし安全安心課	100
4-⑫	動物愛護センター整備等事業	生活衛生課	101
4-⑬	小型家電等リサイクル推進事業	環境保全推進課 環境業務課	102
4-⑭	西部クリーンセンター大規模改修事業	環境施設対策課	103
4-⑮	南部クリーンセンター次期運営方法等検討事業（新規）	南部クリーンセンター	104
4-⑯	し尿中継貯留槽整備事業（新規）	衛生処理センター	105
4-⑰	し尿処理施設跡地利用事業（新規）	衛生処理センター	106
4-⑱	再生可能エネルギー普及促進事業	環境総務課地球温暖化対策室 環境保全推進課	107
4-⑲	電気自動車等普及促進事業	財産経営課 環境総務課地球温暖化対策室 財務管理課	108
4-⑳	空き家等対策事業	くらし安全安心課	109
4-㉑	橋梁改築修繕事業	道路整備課	110
4-㉒	道路整備事業（建設計画等登載路線）	道路整備課	111
4-㉓	津波・高潮関連整備事業	河港課	112
4-㉔	身近な公園整備事業	公園緑地課	113
4-㉕	桜川ダム整備事業（建設事業、水源地域整備事業）	河港課 浄水課	114
4-㉖	香川県水道広域化推進事業（新規）	企業総務課	115
4-㉗	水道配水管網整備事業	水道整備課	116
4-㉘	自己処理水源確保事業（浄水場整備等）	浄水課	117
4-㉙	我が家の水がめづくり事業	政策課水環境対策室	118
4-㉚	合併処理浄化槽設置整備事業	給排水設備課	119
4-㉛	污水施設整備事業	下水道整備課 下水道施設課	120
4-㉜	浸水対策施設整備事業	下水道整備課 下水道施設課	121

4-① 消防署所適正配置整備事業

消防局総務課

事業費(計画額)

6億610万円

概要

市街化の進展や合併による市域の拡大に適切に対応できる効果的な消防体制を構築するとともに、近い将来、発生が確実視されている東南海・南海地震等の災害に備え、防災拠点施設としての機能を十分に発揮するため、消防署所の適正配置・耐震化を図ります。

計画

平成28年度	平成29年度	平成30年度
朝日分署整備工事	朝日分署旧庁舎解体工事 朝日分署道路液状化対策工事	

目標

目標項目	現況値(H27.4)	目標値(H30)
① 消防署所の耐震化率	① 71%	① <b>100%</b> (H28)
② 消防署所数	② 13箇所	② <b>12箇所</b> (H28)



高松市東消防署(平成28年3月完成)

4-②

消防緊急情報システム整備事業

情報指令課

事業費（計画額）

3億2,884万円

概要

消防・救急活動に必要な情報伝達機能を確保するため、老朽化した消防署所・車載用端末装置を更新します。

また、危機管理センター（仮称）に高機能消防指令システムが整備されるまでの間、消防・救急無線のデジタル化に対応した既存の消防指令システムを、継続運用します。

計画

平成28年度	平成29年度	平成30年度
消防緊急情報システム機器賃借 消防救急アナログ無線撤去工事 消防指令システム端末装置更新	消防緊急情報システム機器賃借	消防緊急情報システム機器賃借 消防緊急情報システム機器撤去

目標

目標項目	現況値（H27.4）	目標値（H30）
消防緊急情報システム整備進捗率	82%	98%



消防緊急情報システム

**4-③ デジタル式同報系防災行政無線整備事業**

危機管理課

事業費(計画額)

2億9,871万円

概要

地震や風水害などの自然災害や武力攻撃などの緊急事態において、市民等へ迅速かつ確実に情報を伝達するため、災害情報などの緊急放送を屋内で受信できる防災ラジオの普及を図ります。

計画

平成28年度	平成29年度	平成30年度
防災ラジオの普及推進等	継続実施	継続実施

目標

目標項目	現況値(H27.4)	目標値(H30)
防災ラジオ普及台数	15,800台	47,500台



防災ラジオ

4-④

MCA 移動系無線・衛星携帯電話整備事業

危機管理課

事業費(計画額)

1,421万円

概要

災害・緊急時において、迅速かつ的確な情報伝達機能を確立するため、老朽化した移動系防災行政無線を、新たなMCA移動系無線システムに更新し、整備します。

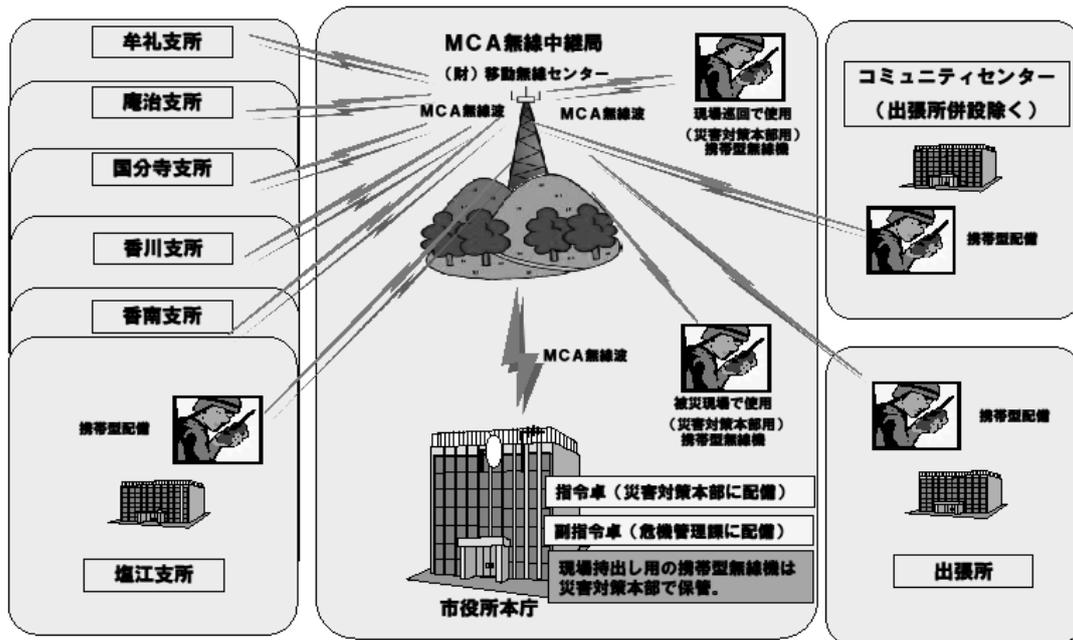
計画

平成28年度	平成29年度	平成30年度
MCA移動系無線設備設置(無線機31台) 上下水道局及び病院局のMCA無線との連携		

目標

目標項目	現況値(H27.4)	目標値(H30)
MCA移動系無線整備進捗率	30%	100% (H28)

MCA移動系無線システム



MCA 移動系無線イメージ

4-⑤ 危機管理センター（仮称）等整備事業

危機管理課  
 情報政策課  
 財産経営課危機管理センター整備室  
 消防局総務課  
 情報指令課  
 財務管理課

事業費（計画額）  
 95億1,985万円

概要

大規模災害等発生時の的確な初動体制を確保するとともに、市民に適切な情報を提供し、震災などに迅速かつ総合的に対応する危機管理体制を構築するため、常設の災害対策本部機能を始め、同本部と緊密な連携が必要な消防局機能及び上下水道局機能を、庁舎西側に一体整備します。

計画

平成28年度	平成29年度	平成30年度
建設工事等 関連システム整備	建設工事等 関連システム整備	関連システム整備 供用開始

目標

目標項目	現況値（H27.4）	目標値（H30）
危機管理センター（仮称）等施設整備進捗率	30%	100%

※施設整備事業は、全工程中、基本設計完了で20%、実施設計完了で30%  
 その後の工事工程については事業費で進捗率を管理



危機管理センター（仮称）等完成イメージ

4-⑥

鉄道施設安全対策事業

都市計画課

事業費（計画額）

6,100万円

概要

今後発生が予想される地震や経年劣化による鉄道施設の被害を未然に防止し、災害発生時における緊急応急活動の機能確保や鉄道利用者の安全確保を図るため、緊急輸送路との交差箇所での耐震対策及び老朽化が認められる施設の長寿命化対策の実施に対し、事業主体である鉄道事業者へ事業費の一部を支援します。

計画

平成28年度	平成29年度	平成30年度
栗林第2架道橋（JR）落橋防止工事 栗林高架橋（JR）長寿命化対策工事 仏生山架道橋（琴電）落橋防止工事 仏生山架道橋（琴電）長寿命化対策工事	栗林高架橋（JR）長寿命化対策工事	継続実施

目標

目標項目	現況値（H27.4）	目標値（H30）
① 耐震補強工事進捗率（事業費ベース）（平成28年度 完了予定）	① 9%	① 100%
② 長寿命化工事進捗率（事業費ベース）（平成35年度 完了予定）	② 7%	② 38%



落橋防止工事の例



橋脚柱耐震補強工事イメージ

4-⑦ 住宅建築物耐震改修等事業

建築指導課

事業費(計画額)

15億2,803万円

概要

「高松市耐震改修促進計画」に基づき、地震発生時に市民生活の生命線となる緊急輸送道路を確保するため、緊急輸送道路沿いの民間の特定既存耐震不適格建築物に対し、耐震診断及び耐震改修又は建替えに要する費用の一部を助成することにより、沿道の民間建築物の耐震化を促進するとともに、地震時の建物の倒壊等によって発生する、人的及び経済的被害を軽減するため、住宅の耐震診断及び耐震改修に要する費用の一部を助成することにより、住宅の耐震化を促進します。

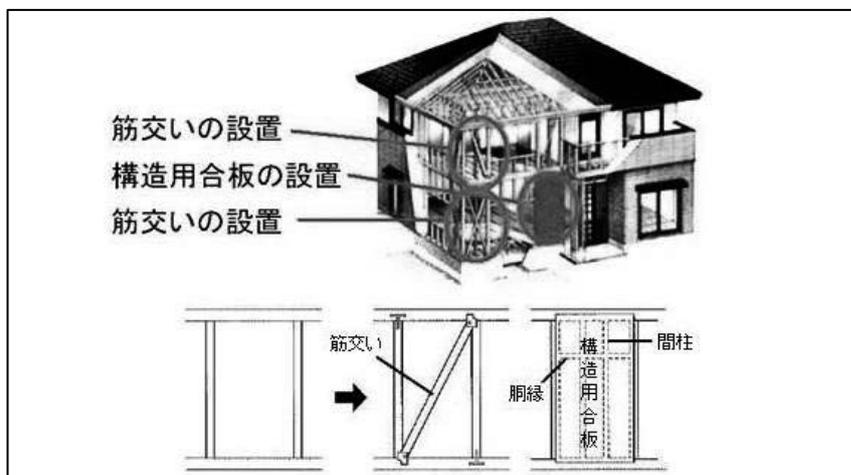
また、耐震改修促進法の改正に伴い、耐震診断が義務化された建築物に対し、耐震診断等の費用の一部を助成することにより、建築物の耐震化を促進します。

計画

平成28年度	平成29年度	平成30年度
民間住宅に対する補助の拡充と実施 (耐震診断・耐震改修等・耐震シェルター) 緊急輸送道路沿道建築物、義務化建築物に対する補助の実施 (耐震診断・耐震改修等)	継続実施	継続実施

目標

目標項目	現況値(H27.4)	目標値(H30)
① 民間住宅の耐震診断実施済棟数(累積)	① 432棟	① 1,080棟
② 民間住宅の耐震改修実施済棟数(累積)	② 147棟	② 310棟



住宅耐震改修イメージ

**4-⑧**  
【特別重点】

**小・中学校施設天井等落下防止対策事業**

教育局総務課

事業費(計画額)

5億5,998万円

概要

児童・生徒の安全を確保するため、屋内運動場等の天井、照明器具、ガラスなどの非構造部材の耐震化を計画的に進めます。

計画

平成28年度	平成29年度	平成30年度
大規模空間天井等撤去改修工事等 (平成27年度からの繰越事業)	大規模空間天井等撤去改修工事設計	大規模空間天井等撤去改修工事等

目標

目標項目	現況値 H27.4)	目標値 (H30)
小・中学校非構造部材耐震化率	4%	100%



非構造部材等改修工事事例

**4 - ⑨ 自主防災組織等育成事業**

予防課

事業費(計画額)

1,343万円

概要

大規模災害時等の被害を最小限にとどめるため、「自分たちの地域は、自分たちで守る」という自助・共助の意識の下、結成された自主防災組織の育成指導を行い、地域防災力の向上を図ります。

計画

平成28年度	平成29年度	平成30年度
防災訓練の支援 防災訓練に係る非常食品の助成 自主防災組織育成強化のための講演 会開催	防災訓練の支援 防災訓練に係る非常食品の助成	継続実施

目標

目標項目	現況値(H27.4)	目標値(H30)
避難所運営訓練等実施率	50%	<b>80%</b>



自主防災組織防災訓練

4-⑩  
【特別重点】

高齢者交通安全啓発推進事業

くらし安全安心課

事業費（計画額）

3,313万円

概要

高齢者に、加齢による身体能力の低下の自覚と、危険予測の考え方を身に付けてもらえるよう、参加体験型の交通安全教育の普及に努めるとともに、高齢者の自主的な運転免許証返納を促進するため、ICカード乗車券の交付を実施するなど、高齢者が関係する交通事故の減少を図ります。

特に、高齢者を対象とした交通安全教室や街頭指導・広報を積極的に実施します。

計画

平成28年度	平成29年度	平成30年度
高齢者運転免許証返納の促進 高齢者交通安全教室や街頭指導等の実施 高齢者交通安全自転車大会の開催 シルバードライバースクールの開催	継続実施	継続実施

目標

目標項目	現況値 (H27.4)	目標値 (H30)
① 高齢者運転免許証返納促進事業利用者数	① 926人	① 1,000人
② 高齢者交通安全教室等参加者数	② 4,536人	② 5,000人



高齢者交通安全自転車大会

**4 - ⑪**  
【特別重点】

**防犯活動推進事業**

くらし安全安心課

事業費（計画額）

**320万円**

概要

犯罪の未然防止や犯罪を発生させない安全で安心なまちづくりに資するため、地域コミュニティ協議会に対し、青色回転灯を利用した防犯パトロールに必要な器材等の購入経費や、地域コミュニティ協議会が管理している防犯カメラ等の電気料金について助成を行います。

計画

平成28年度	平成29年度	平成30年度
地域コミュニティ協議会に対する青色防犯活動の助成 安全で安心なまちづくり推進協議会の開催 防犯カメラ等の電気代の助成	継続実施	安全で安心なまちづくり推進協議会の開催 防犯カメラ等の電気代の助成

目標

目標項目	現況値 (H27.4)	目標値 (H30)
青色防犯活動助成達成率	86%	<b>100%</b>



防犯パトロール車(青パト)

施策名：(415) 生活衛生の向上

**4-⑫**  
**【特別重点】**

**動物愛護センター整備等事業**

生活衛生課

事業費(計画額)

9億4,081万円

概要

本市の犬・猫の殺処分率が全国の中核市の中で多い現状を踏まえ、殺処分率の減少に取り組み、人と動物が共生できるまちづくりを推進するため、動物愛護思想の一層の啓発や動物愛護センター等の整備を行います。

計画

平成28年度	平成29年度	平成30年度
動物愛護管理情報を掲載するウェブサイトの運用 動物愛護センター 基本設計・実施設計の検討等	動物愛護管理情報を掲載するウェブサイトの運用 動物愛護センター 建築工事 一時保管施設 基本設計・実施設計	動物愛護管理情報を掲載するウェブサイトの運用 動物愛護センター 建築工事、供用開始 一時保管施設 建築工事

目標

目標項目	現況値(H27.4)	目標値(H30)
① 殺処分率	① 86%	① <b>79%</b>
② 動物愛護センター整備進捗率	② -	② <b>100%</b>



高松市動物情報サイト わんにゃん高松

4-⑬

小型家電等リサイクル推進事業

環境保全推進課

環境業務課

事業費(計画額)

179万円

概要

平成17年をピークに低下傾向にあるリサイクル率の向上を図るため、使用済小型家電回収ボックスを本庁及び支所・出張所などに設置し、レアメタルなどの有用な金属の再資源化を実施するとともに、瀬戸・高松広域連携中核都市圏を構成する市町と連携してリサイクルを推進します。

計画

平成28年度	平成29年度	平成30年度
小型家電の回収 小型家電リサイクルの普及・啓発	継続実施	継続実施

目標

目標項目	現況値(H27.4)	目標値(H30)
小型家電等の年間回収量	1.5トン	6トン



小型家電回収ボックス

4 - ⑭

西部クリーンセンター大規模改修事業

環境施設対策課

事業費(計画額)

68億7,701万円

概要

西部クリーンセンターは、昭和63年の供用開始から長期間が経過し、老朽化への対応が急務であることから、コスト削減を図りつつ必要な廃棄物処理を継続実施していくため、平成25年9月に策定した長寿命化計画に基づき、ごみ焼却施設及び破碎処理施設の基幹的設備の大規模改修工事を実施します。

また、施設周辺の地域振興事業として、道路等の環境整備を併せて実施します。

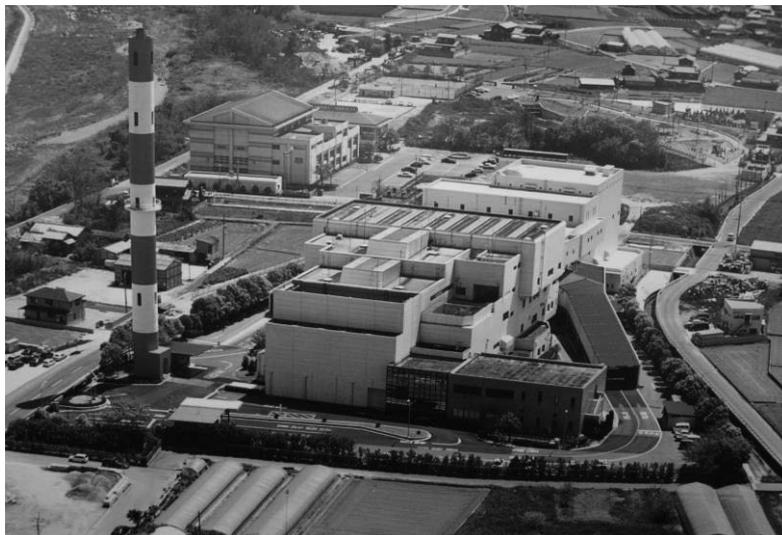
計画

平成28年度	平成29年度	平成30年度
ごみ焼却施設 改修工事 施設周辺の環境整備 農道等整備	ごみ焼却施設 改修工事 ごみ破碎施設 改修工事 施設周辺の環境整備 農道等整備	

目標

目標項目	現況値(H27.4)	目標値(H30)
西部クリーンセンター大規模改修整備進捗率	30%	100% (H29)

※施設整備事業は、全工程中、基本設計完了で20%、実施設計完了で30%  
その後の工事工程については事業費で進捗率を管理



西部クリーンセンター

**4-⑮**  
**【特別重点】**

**南部クリーンセンター次期運営方法等検討事業  
(新規)**

南部クリーンセンター

事業費(計画額)

5,590万円

概要

効率的かつ安定したごみ処理を行うため、南部クリーンセンターの焼却施設、破砕・資源化施設及び埋立処分場の平成31年度以降の管理運営について、長期的な修繕計画の策定や運営形態などの検討を行います。

計画

平成28年度	平成29年度	平成30年度
次期管理運営の基礎調査	次期管理運営の基本計画策定	次期管理運営の事業者選定

目標

目標項目	現況値(H27.4)	目標値(H30)
次期管理運営方法等検討の進捗率	—	100%



南部クリーンセンター

4 - ⑯

し尿中継貯留槽整備事業（新規）

衛生処理センター

事業費（計画額）

4,995万円

概要

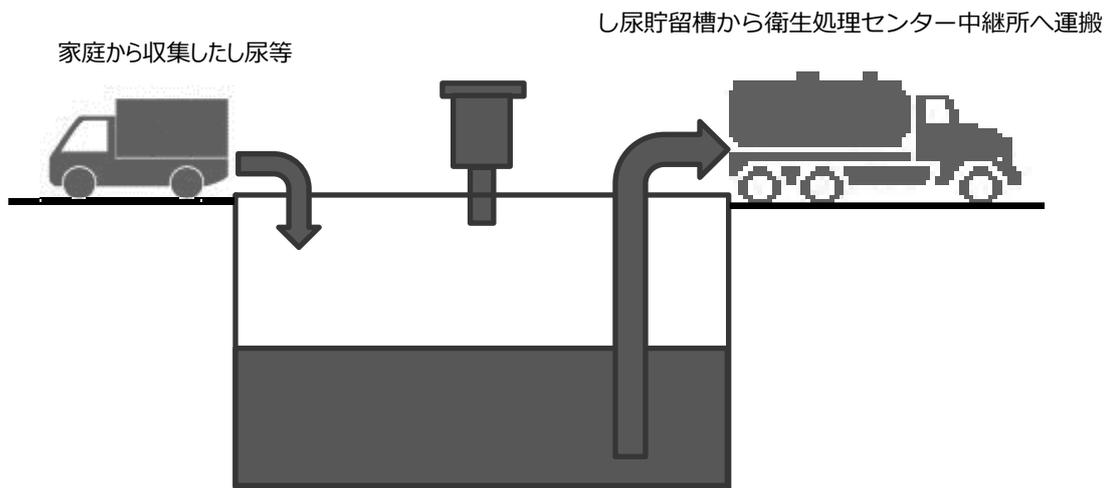
平成28年度末の衛生処理センターの運転停止及びし尿等の海上輸送の廃止に伴い、離島におけるし尿等の安定的・効率的な運搬を継続するため、女木町及び男木町に貯留槽を整備します。

計画

平成28年度	平成29年度	平成30年度
女木町貯留槽整備 整備工事 男木町貯留槽整備 実施設計	男木町貯留槽整備 整備工事	

目標

目標項目	現況値（H27.4）	目標値（H30）
貯留槽整備率	-	100% (H29)



し尿貯留槽（イメージ図）

4 - ⑰

し尿処理施設跡地利用事業（新規）

衛生処理センター

事業費（計画額）

5億9,367万円

概要

衛生処理センターの施設老朽化及びし尿等処理量の減少に伴い、し尿等を下水処理施設で下水と共同処理を行い、同センターを廃止します。

また、地元との協議に基づき、今後、同センター跡地を公園として利用するため、施設解体や跡地整備などを行います。

計画

平成28年度	平成29年度	平成30年度
施設解体に係る設計等 跡地整備基本設計 土地調査測量 排水ポンプ電源改修等	施設解体工事 跡地整備実施設計 バラ園・遊水地管理等	跡地整備工事 バラ園・遊水地管理等

目標

目標項目	現況値（H27.4）	目標値（H30）
解体・跡地整備進捗率	—	100%



衛生処理センター（亀水町）

4 - ⑱

再生可能エネルギー普及促進事業

環境総務課地球温暖化対策室

環境保全推進課

事業費（計画額）

1億4,286万円

概要

地球温暖化対策の一環として、環境負荷の低減を図るため、日照時間が長いという本市の地域特性をいかした、太陽光発電システム及び太陽熱利用システム（不凍液等を強制循環する太陽集熱器と蓄熱槽から構成され、温水、冷房等に利用するもの）の導入を促進します。

また、国の固定価格買取制度を活用し、市有地の太陽光発電事業者への有償貸出しを行います。

計画

平成28年度	平成29年度	平成30年度
太陽光発電システム等設置支援（住宅用） [助成単価] 2万円/kW（上限7万円） [併設による助成] 定置用リチウムイオン蓄電システム（10万円） 電気自動車等充電設備（5万円） 太陽熱利用システム設置支援 [助成額] 助成対象費×1/10（上限10万円） 太陽光発電事業者への市有地貸出	継続実施	継続実施

目標

目標項目	現況値（H27.4）	目標値（H30）
① 総電力消費量に占める太陽光発電システム設置費補助事業による発電量の割合	① 1.29%	① <b>1.59%</b>
② 太陽熱利用システム年間二酸化炭素削減量	② 2,430 kg	② <b>7,290 kg</b>



市有地貸出による太陽光発電事業（菜切浄水場跡地・牟礼町）

4 - ⑱

電気自動車等普及促進事業

財産経営課

環境総務課地球温暖化対策室

財務管理課

事業費（計画額）

2, 884万円

概要

本市の地球温暖化対策実行計画に基づき、市域における温室効果ガス排出量の抑制を図るため、走行時に二酸化炭素等を排出しない電気自動車を、公用車として率先的に導入し、車体ラッピングを行って市内を走らせるなど、環境負荷の少ない電気自動車の普及促進を図ります。

また、燃料電池自動車の普及促進を図るため、市域内への水素ステーション整備を促進します。

計画

平成28年度	平成29年度	平成30年度
電気自動車の公用車への導入 ラッピング車（公用車）による普及啓発 充電設備の管理等 水素ステーションの整備に対する支援	電気自動車の公用車への導入 ラッピング車（公用車）による普及啓発 充電設備の管理等	継続実施

目標

目標項目	現況値（H27.4）	目標値（H30）
市内の電気自動車保有台数（個人、法人等所有）	181台	420台



電気自動車（公用車）

**4-20**  
**【特別重点】**

**空き家等対策事業**

くらし安全安心課

事業費（計画額）

1億886万円

概要

市民が安全で安心して暮らせる良好な住環境の整備を図るため、空き家等の除却に対する支援や空き家の利活用を促進するなど、総合的かつ計画的な空き家対策を実施します。

計画

平成28年度	平成29年度	平成30年度
老朽危険空き家除却支援 特定空き家代執行 不適切管理空き家緊急安全措置 空き家バンク登録空き家改修等支援 空き家等対策協議会の開催 空き家等対策制度啓発チラシ作成	継続実施	老朽危険空き家除却支援 特定空き家代執行 不適切管理空き家緊急安全措置 空き家バンク登録空き家改修等支援 空き家等対策協議会の開催 空き家等対策制度啓発チラシ作成 空き家等実態調査

目標

目標項目	現況値（H27.4）	目標値（H30）
① 老朽危険空き家除却支援件数（累計）	① -	① <b>30件</b>
② 空き家改修等支援件数（累計）	② -	② <b>48件</b>



老朽危険空き家イメージ

4 - ⑳ 橋梁改築修繕事業

道路整備課

事業費(計画額)

11億4,250万円

概要

高度経済成長期において建設され、老朽化しつつある橋梁について、適正な維持管理や修繕等のコスト縮減を図るため、「高松市橋梁長寿命化修繕計画」に基づき、順次、橋梁の点検及び修繕を行い、道路交通の安全性・信頼性を確保します。

計画

平成28年度	平成29年度	平成30年度
長寿命化修繕計画に基づく修繕等 屋島大橋下部工(修繕) 新丸山線1号橋 長寿命化修繕計画に基づく橋梁点検	長寿命化修繕計画に基づく修繕等 屋島大橋下部工(耐震化) 新摺鉢谷川橋 他4橋 長寿命化修繕計画に基づく橋梁点検	長寿命化修繕計画に基づく修繕等 御殿橋 他3橋 屋島大橋下部工(耐震化) 長寿命化修繕計画に基づく橋梁点検

目標

目標項目	現況値(H27.4)	目標値(H30)
改築修繕橋梁数(管理橋梁数1,439橋)	13橋	26橋



改修後の橋梁

4 - ②

道路整備事業（建設計画等登載路線）

道路整備課

事業費（計画額）

8億8,608万円

概要

地域住民の利便性の向上や安全で安心できる道路環境を創出するため、市民の日常生活を支え、快適に暮らすことができる生活道路の整備を進めます。

【二車線以上を予定している路線】

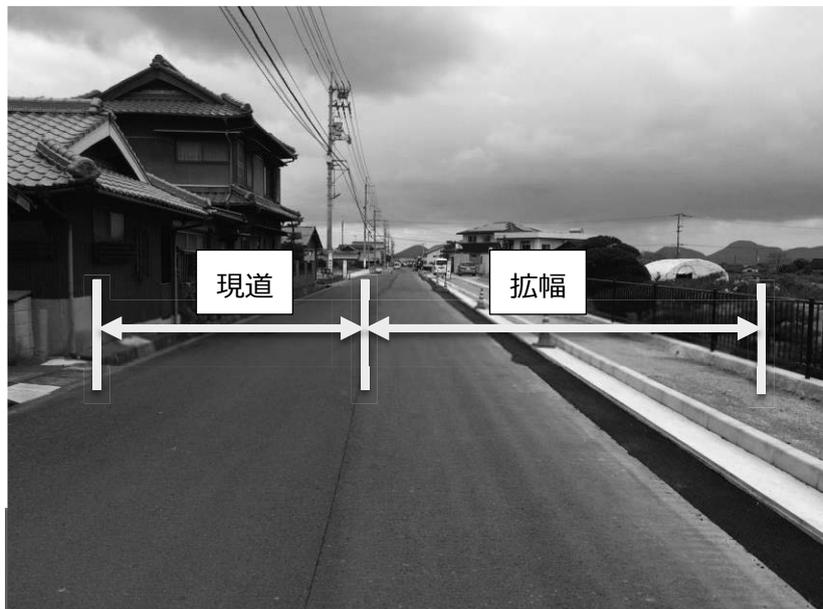
- ① 下川原北線 ② 中坪寺井線 ③ 香川綾南線 ④ 城渡吉光線 ⑤ 明神永之谷線 ⑥ 高橋線

計画

平成28年度	平成29年度	平成30年度
下川原北線：橋梁工事 中坪寺井線：ルート調整 香川綾南線：舗装工事 城渡吉光線：用地補償 明神永之谷線：用地補償 高橋線：用地補償	下川原北線：道路改良工事 中坪寺井線：道路実施設計、物件調査 城渡吉光線：用地補償 明神永之谷線：道路改良工事 高橋線：用地補償、道路改良工事	中坪寺井線：用地補償 城渡吉光線：道路改良工事

目標

目標項目	現況値 (H27.4)	目標値 (H30)
道路整備率（平成31年度 整備完了予定）	28%	91%



道路整備の実例（市道香川綾南線）

4-② 津波・高潮関連整備事業

河港課

事業費(計画額)

2億981万円

概要

今後発生が予測されている南海トラフ地震等の大規模地震を想定し、総合的かつ計画的に浸水被害の解消を図るため、香川県地震・津波対策海岸堤防等整備計画に基づき、市管理の漁港・港湾において、発生頻度の高い津波に対しては可能な限り構造物で人命と財産を守る防災を目指した施設整備を推進するとともに、最大クラスの津波に対しては、粘り強い構造により減災を目指した施設を整備します。

- 全体計画：平成27年度～概ね30年（第1期計画：平成27年度～36年度）

計画

平成28年度	平成29年度	平成30年度
港湾 津波・高潮対策（防潮堤等整備） 庵治港 調査・設計 漁港 高潮対策 高松漁港 延長 103.5m 鎌野漁港 延長 6.0m 浦生漁港 延長 56.0m	港湾 津波・高潮対策（防潮堤等整備） 庵治港 延長 435.0m	港湾 津波・高潮対策（防潮堤等整備） 庵治港 延長 238.0m 漁港 津波・高潮対策（防潮堤等整備） 房前漁港 調査・設計

目標

目標項目	現況値 (H27.4)	目標値 (H30)
津波・高潮対策の整備率（1期工事分）	—	16%



防潮扉（高松漁港）

**4-24**  
【特別重点】

**身近な公園整備事業**

公園緑地課

事業費(計画額)

5億1,958万円

概要

「第2次高松市緑の基本計画」に掲げる目標である「1小学校区1公園」を実現し、街のみどりを創造するため、都市公園等の適正な配置を進め、市民1人当たりの公園面積増を図ります。

計画

平成28年度	平成29年度	平成30年度
太田南皿井公園(仮称) 整備工事	香西南町公園(仮称) 用地取得	香西南町公園(仮称) 整備工事
木太えびす公園(仮称) 用地取得	実施設計	街区公園(1か所)
実施設計	木太えびす公園(仮称) 整備工事	用地取得
		実施設計

目標

目標項目	現況値(H27.4)	目標値(H30)
公園等がない又は少ない小学校区の身近な公園整備率	-	45.5%



街区公園(みたに三郎池公園)

4 - ㊥

**栂川ダム整備事業**  
**(建設事業、水源地域整備事業)**

河港課

浄水課

事業費 (計画額)

20億9,768万円

概要

本市の自己処理水源の確保を図るため、二級河川香東川支流の栂川に香川県が整備する治水、利水、渇水時の水源機能を持つ多目的ダムの建設に対して、その費用の一部を負担します。

また、ダム建設による周辺地域の生活環境への影響を緩和し、関係住民の生活の安定と福祉の向上を図るため、道路改良、林道整備などを行います。

計画

平成28年度	平成29年度	平成30年度
栂川ダム建設 ダム本体工事、補償工事（付替道路）、仮設備工 栂川ダム水源地域整備事業 道路改良	栂川ダム建設 ダム本体工事、補償工事（付替道路）、仮設備工 栂川ダム水源地域整備事業 道路改良、林道整備、スポーツ・レクリエーション施設整備	栂川ダム建設 ダム本体工事、補償工事（付替道路）、仮設備工

目標

目標項目	現況値 (H27.4)	目標値 (H30)
① 栂川ダム建設進捗率 (平成32年度 整備完了予定)	① 42.4%	① <b>82.9%</b>
② 水源地域整備事業進捗率 (平成29年度 整備完了予定)	② 53%	② <b>100%</b>



栂川ダム建設イメージ (香川県提供)

**4 - ②⑥**  
【特別重点】

**香川県水道広域化推進事業（新規）**

企業総務課

事業費（計画額）

1,780万円

概要

将来にわたって安全な水道水を安定的に供給するため、香川県広域水道事業体検討協議会において取りまとめられた、県内水道広域化の業務運営、施設整備及び水道料金の取扱いなどの基本的事項を踏まえ、香川県広域水道事業体設立準備協議会において、県内水道広域化に向けて具体的な検討を行い、平成30年度を目途に香川県広域水道企業団（仮称）での事業運営を目指します。

計画

平成28年度	平成29年度	平成30年度
香川県広域水道事業体設立準備協議会への職員派遣 広域水道事業体設立のための連絡調整や計画の共同作成	香川県広域水道事業体設立準備協議会への職員派遣 広域水道事業体設立のための連絡調整や計画の共同作成	

目標

目標項目	現況値（H27.4）	目標値（H30）
香川県広域水道企業団（仮称）の設立	—	100% (H29)



香川県広域水道事業体設立準備協議会

4 - ⑳ 水道配水管網整備事業

水道整備課

事業費(計画額)

38億9,583万円

概要

安全で良質な水道水を安定的に供給するため、水道施設整備事業計画(平成23年～42年)に基づき、新設道路等への配水管の布設や、旧高松市域と合併地区との間の相互連絡管の布設、未給水地区解消のための配水管の布設により、配水管網の整備を図るとともに、老朽配水管の更新、震災等の非常時に備えたバイパス管の布設など、配水管の整備を計画的に行います。

計画

平成28年度	平成29年度	平成30年度
配水管布設工事 (幹線、連絡管、未給水) 口径50～800mm 延長3,270m	配水管布設工事 (幹線、連絡管、未給水) 口径75～800mm 延長4,300m	広域水道事業体において継続実施 配水管布設工事 (幹線、連絡管、未給水) 口径75～800mm 延長3,850m
配水管布設替工事 口径50～900mm 延長13,570m	配水管布設替工事 口径75～800mm 延長6,320m	配水管布設替工事 口径75～800mm 延長5,750m
配水管布設 (単独、受託、助成) 口径50～300mm 延長4,940m	配水管布設 (単独、受託、助成) 口径50～300mm 延長4,067m	配水管布設 (単独、受託、助成) 口径50～300mm 延長4,047m

目標

目標項目	現況値(H27.4)	目標値(H30)
総布設・布設替延長(水道配水管)	2,169,423m	<b>2,191,931m</b>



老朽配水管の布設替工事

4 - ⑳ 自己処理水源確保事業（浄水場整備等）

浄水課

事業費（計画額）

29億8,122万円

概要

水道水の安定給水のため、水道施設整備事業計画に基づき、桜川ダムの新規利水量に合わせた浄水能力を確保し、また、耐震化に取り組むなど、浄水場等の整備充実を推進します。

計画

平成28年度	平成29年度	平成30年度
施設整備 御殿浄水場整備 浅野浄水場整備 川添浄水場整備 改良保存 御殿、浅野、川添浄水場の改良	継続実施	広域水道事業体において継続実施

目標

目標項目	現況値 (H27.4)	目標値 (H30)
自己処理水比率 （年間総配水量における自己水源による年間配水量の割合）	45.1%	<b>45.3%</b>



浅野浄水場整備状況（平成27年3月）

4 - ⑳

我が家の水がめづくり事業

政策課水環境対策室

事業費（計画額）

105万円

概要

「水を賢く使うまち」の実現を目指すため、節水キャラクター「タメット」を活用した節水に関する事業や啓発活動などを「我が家の水がめづくり」と称し、国の定める水道週間や水の週間に合わせたイベントや巧水キャンペーンの実施、ホームページなどの広告媒体の活用による節水意識の啓発、家庭等における巧水スタイル（節水型ライフスタイル）の普及策などに取り組みます。

計画

平成28年度	平成29年度	平成30年度
水源地域との交流物産市の開催 巧水キャンペーンの実施 巧水スタイルの推進 水環境教育プログラムの実施	継続実施	継続実施

目標

目標項目	現況値（H27.4）	目標値（H30）
1人1日当たりの水道平均使用量	301 L	300 L



我が家の水がめづくり 節水キャラクター「タメット」

4 - ③①

合併処理浄化槽設置整備事業

給排水設備課

事業費(計画額)

9億6,448万円

概要

生活排水の処理を行い、川や海などの水質が汚濁されることを防止するため、原則として、下水道事業計画区域外において、自己の専用住宅に合併処理浄化槽を設置する費用に支援を行うほか、単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換について、既設の単独処理浄化槽を撤去する費用等についても支援を行うことにより、生活排水対策を推進します。

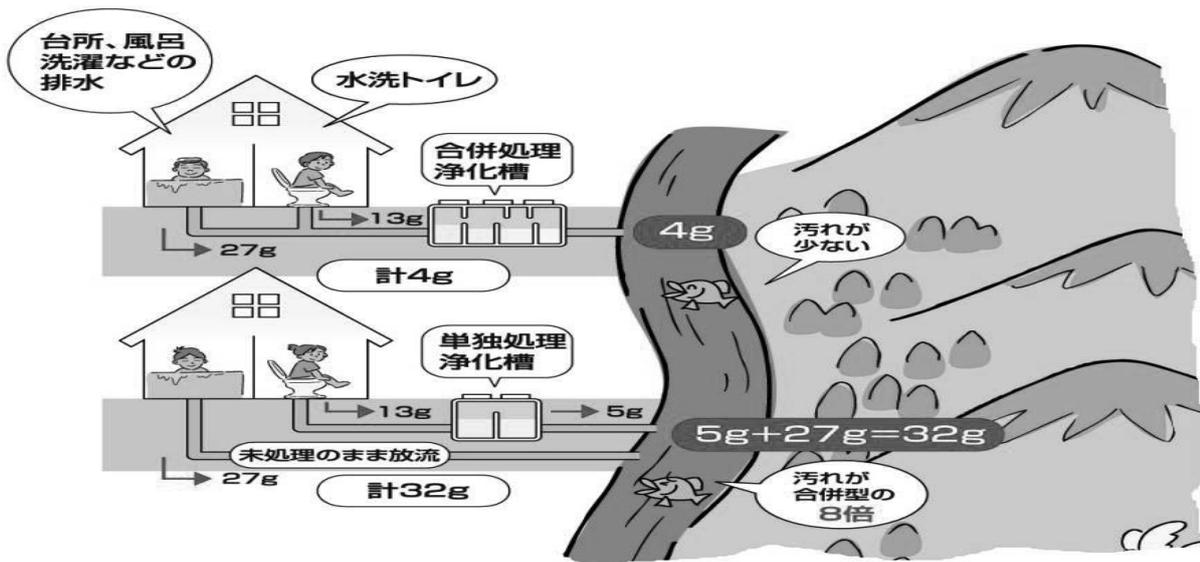
また、市内全域における生活排水対策について、合併処理浄化槽の設置を推進するとともに公共下水道の整備により、全市下水道化に向けて、効率的な整備を目指します。

計画

平成28年度	平成29年度	平成30年度
浄化槽設置費助成 1,000基 (単独浄化槽転換上乘せ補助200基分含む) 浄化槽設置資金貸付 4件	継続実施	継続実施

目標

目標項目	現況値(H27.4)	目標値(H30)
合併処理浄化槽等による汚水処理人口普及率	21.7%	22.9%



合併・単独処理浄化槽から排出される水の汚れ具合(BOD)の比較

※BOD = 生物化学的酸素要求量(バイオケミカル・オキシゲン・デマンド)

4 - ㊸ 汚水施設整備事業

下水道整備課

下水道施設課

事業費（計画額）

26億2,383万円

概要

公共用水域の水質保全と人々が健康で快適に暮らせる生活環境を創出するため、汚水施設を計画的に整備します。

計画

平成28年度	平成29年度	平成30年度
污水管渠整備 面整備 口径 200mm 延長 5,252m （高松、香川、国分寺地区等） 東部下水処理場増設工事（M I C S）	污水管渠整備 面整備 口径 150～200mm 延長 5,500m	污水管渠整備 面整備 口径 150～200mm 延長 4,540m

目標

目標項目	現況値 (H27.4)	目標値 (H30)
下水道整備面積	5,428ha	5,533 ha



東部下水処理場

4 - ⑳

浸水対策施設整備事業

下水道整備課

下水道施設課

事業費（計画額）

36億4,249万円

概要

安全で安心なまちづくりを進めるため、下水道事業計画区域内の浸水被害を受けている地域において、雨水を速やかに排除する雨水管渠やポンプ施設を計画的に整備します。

計画

平成28年度	平成29年度	平成30年度
雨水管渠整備 福岡排水区雨水管工事 延長 188m 西部バイパス幹線工事 延長 80m 宮川雨水幹線工事 延長 40m 雨水ポンプ場 香西ポンプ場増設工事	雨水管渠整備 西部バイパス幹線工事 延長 640m	雨水管渠整備 西部バイパス幹線工事 延長 640m 宮川雨水幹線工事 延長 280m

目標

目標項目	現況値 (H27.4)	目標値 (H30)
雨水対策整備率	48.5%	<b>48.8%</b>



中部バイパス第3幹線

## 第2章

重点取組事業

## まちづくりの目標5

### 環瀬戸内海圏の中核都市としてふさわしいまち

#### 重点的・戦略的に推進する事業

	【 重点取組事業名 】	【 担当課 】	【 ページ 】
5-①	多核連携型コンパクト・エコシティ推進事業	まちづくり企画課	124
5-②	新病院を核としたまちづくり推進事業 (北側エリア整備事業、新病院アクセス道路整備事業)	地域振興課 まちづくり企画課 都市計画課 道路整備課 公園緑地課	125
5-③	美しいまちづくり推進事業	都市計画課	126
5-④	地域公共交通再編事業(新規)	交通政策課 都市計画課	127
5-⑤	J R 端岡駅周辺整備事業	都市計画課	128
5-⑥	公共交通維持改善事業	交通政策課 都市計画課	129
5-⑦	公共交通利用促進事業	交通政策課	130
5-⑧	新都市交通システム導入検討事業	交通政策課	131
5-⑨	レンタサイクル事業	都市計画課	132
5-⑩	「ちゃりんご便利都市」強化推進事業	都市計画課	133
5-⑪	自転車利用環境整備事業	道路整備課	134
5-⑫	街路事業	都市計画課 道路整備課	135
5-⑬	中央通りオフィス環境整備事業	都市計画課	136
5-⑭	高松丸亀町商店街再開発事業	都市計画課	137

5-①  
【特別重点】

多核連携型コンパクト・エコシティ推進事業

まちづくり企画課

事業費（計画額）

3,823万円

概要

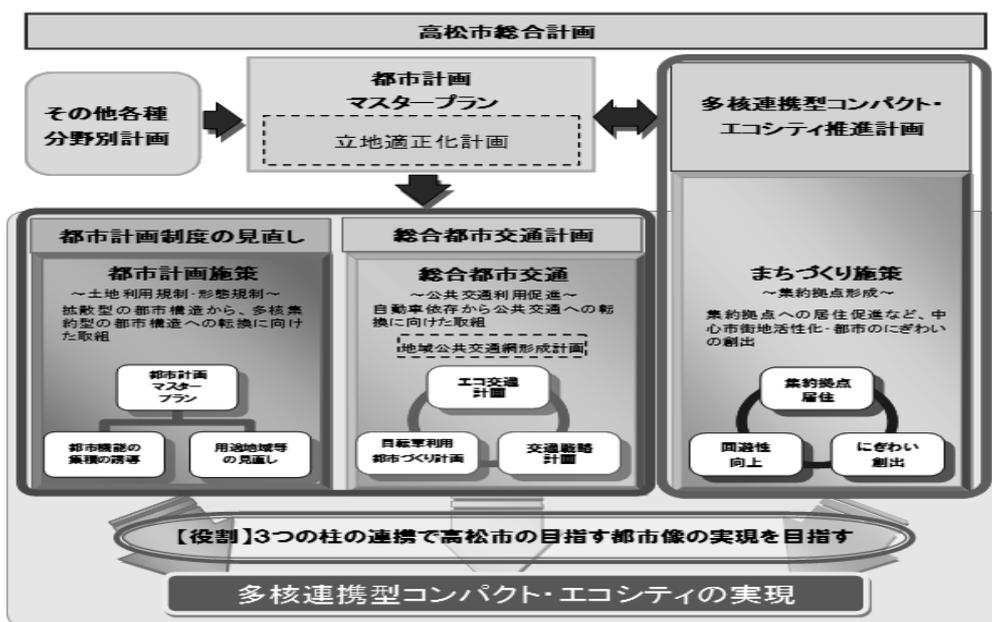
平成25年2月に策定した「多核連携型コンパクト・エコシティ推進計画」に基づき、集約拠点への都市機能の集積と市街地の拡大抑制による、コンパクトで持続可能な都市構造「多核連携型コンパクト・エコシティ」を実現するため、まちづくりの担い手である市民と考え方を共有しながら、集約拠点に「都市機能を誘導するまちづくり施策」と「適正な土地利用の推進」、「公共交通を基軸とした都市交通の形成」を3つの柱として取り組みます。

計画

平成28年度	平成29年度	平成30年度
高松市コンパクト・エコシティ推進懇談会開催 多核連携型コンパクト・エコシティ推進計画見直し検討 地図レイヤ作成 立地適正化計画策定	高松市コンパクト・エコシティ推進懇談会開催 多核連携型コンパクト・エコシティ推進計画改定 地図レイヤ作成 立地適正化計画策定	高松市コンパクト・エコシティ推進懇談会開催 多核連携型コンパクト・エコシティ推進計画及び立地適正化計画周知啓発

目標

目標項目	現況値（H27.4）	目標値（H30）
① 用途地域内の人口比率（％）	① 64.0%	① 64.2%
② 中心市街地の居住人口の割合（％）	② 4.8%	② 5.1%



多核連携型コンパクト・エコシティ推進の全体像

**5-②**  
【特別重点】

**新病院を核としたまちづくり推進事業  
（北側エリア整備事業、新病院アクセス道路整備事業）**

地域振興課  
まちづくり企画課  
都市計画課  
道路整備課  
公園緑地課

事業費（計画額）  
12億5,244万円

概要

「高松市都市計画マスタープラン」で、中部東地域の地域交流拠点に位置付けている仏生山地区において、「新病院を核としたまちづくり」を推進するため、県から譲渡を受けた県農業試験場跡地北側エリアの整備基本計画に基づき、集約拠点にふさわしいまちづくりを推進します。

また、新病院へのアクセス道路の機能強化を図るため、市道仏生山円座線及び仏生山町8号線の整備を推進します。

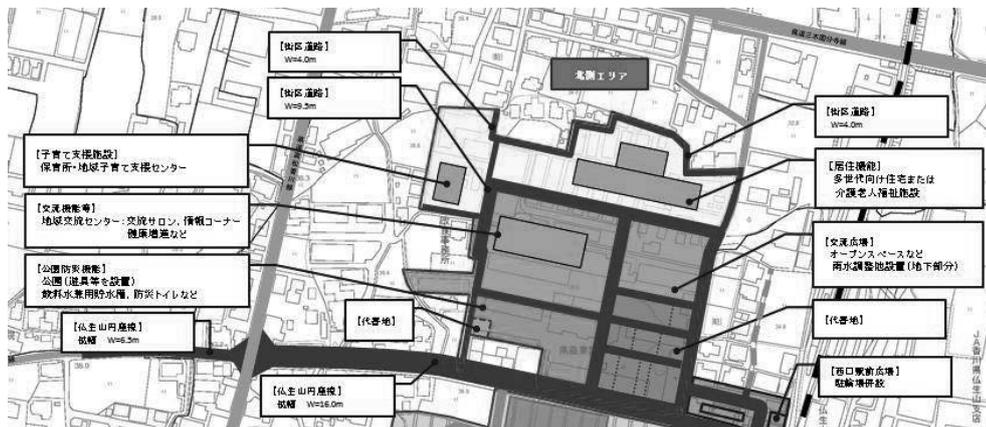
計画

平成28年度	平成29年度	平成30年度
景観デザインガイドラインに基づく監理・指導 西口駅前広場整備工事等 調整池整備工事等 北側エリア道路整備工事等 上下水道等整備工事 公園・飲料水兼用耐震性貯水槽整備工事 地域交流・総合センター調査設計	景観デザインガイドラインに基づく監理・指導 西口駅前広場整備工事等 北側エリア道路整備工事等 パークアンドライド駐車場整備工事等 仏生山駅構内・改札口整備工事 舗装工事（仏生山円座線、仏生山町8号線） 地域交流・総合センター基本設計	景観デザインガイドラインに基づく監理・指導 地域交流・総合センター実施設計等

目標

目標項目	現況値（H27.4）	目標値（H30）
整備事業の進捗状況	44%	79%

※施設整備事業は、全工程中、基本計画完了で20%  
その後の工事工程については事業費で進捗率を管理



仏生山北側エリア配置計画（平成25年3月策定）

5 - ③ 美しいまちづくり推進事業

都市計画課

事業費（計画額）

4,767万円

概要

「美しいまちづくり基本計画」に掲げる目標や方針の実現のため、平成24年3月に策定した景観法に基づく「景観計画」を踏まえ、景観形成に大きな影響を及ぼす建築物等に対する規制・誘導に取り組むほか、屋外広告物の規制・誘導内容を見直し、良好な景観の保全・形成・創出や清楚で緑豊かなまちの環境美化など、地域に即した都市空間を創出します。

計画

平成28年度	平成29年度	平成30年度
美しいまちづくり・景観審議会（3回） まちづくりアドバイザー派遣 景観形成助成（仏生山歴史街道景観形成重点地区） 既存不適格広告物改修等支援	美しいまちづくり・景観審議会（4回） まちづくりアドバイザー派遣 景観形成助成 既存不適格広告物改修等支援	継続実施

目標

目標項目	現況値（H27.4）	目標値（H30）
景観形成重点地区数	3地区	6地区



仏生山歴史街道景観形成重点地区

**5-④**  
**【特別重点】**

**地域公共交通再編事業（新規）**

交通政策課

都市計画課

事業費（計画額）

29億8,540万円

概要

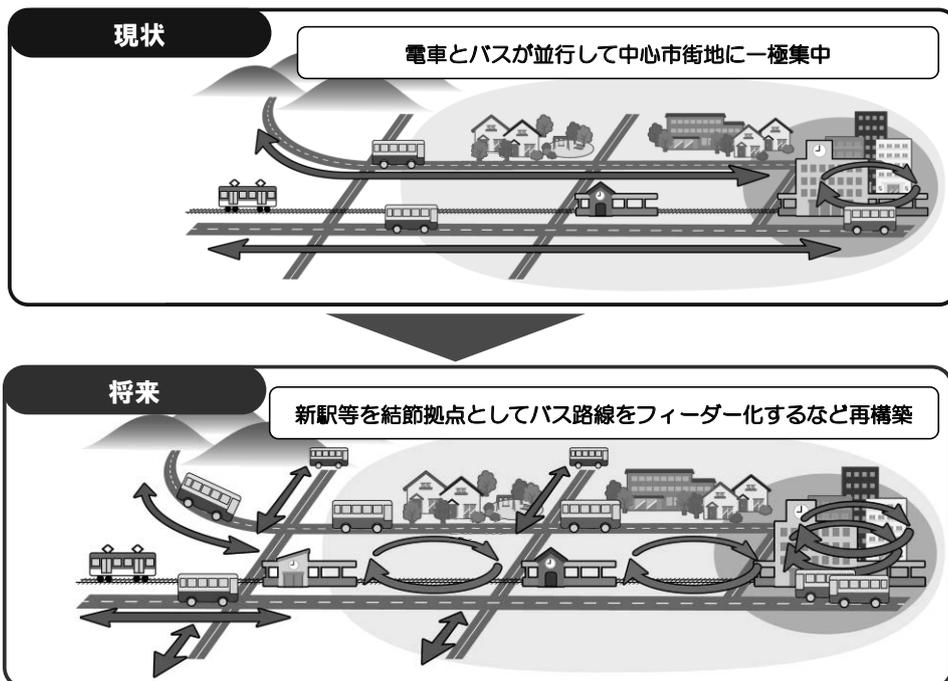
持続可能な公共交通のネットワークの構築を目指すため、平成22年11月に策定した「総合都市交通計画」の基本方針に沿って、26年度に策定した地域公共交通網形成計画及び27年度に策定した地域公共交通再編実施計画に基づき、既存ストックを有効に活用し、新駅整備事業、複線化事業、バス路線網の再編等を推進します。

計画

平成28年度	平成29年度	平成30年度
新駅（三条～太田駅間）整備 駅舎整備（用地補償、設計） 新駅周辺整備（物件調査、設計等） 複線化設計 新駅（太田～仏生山駅間）整備 基本計画策定	新駅（三条～太田駅間）整備 駅舎整備（用地補償、工事） 新駅周辺整備（用地補償） 複線化工事	新駅（三条～太田駅間）整備 駅舎整備（工事） 新駅周辺整備（用地補償、工事） 複線化工事

目標

目標項目	現況値（H27.4）	目標値（H30）
公共交通機関利用率	13.8%	15.7%



公共交通ネットワーク再構築のイメージ



5-⑥

公共交通維持改善事業

交通政策課

都市計画課

事業費(計画額)

3億1,177万円

概要

公共交通を維持し、良好な交通環境を確保するため、生活バス路線、離島航路に対する支援などを行います。

計画

平成28年度	平成29年度	平成30年度
公共交通旅客施設バリアフリー化 ことでん各駅 生活バス路線への助成 コミュニティバス等(6路線)、路線バス IruCaシステム運用 コミュニティバス導入支援 地域公共交通会議等開催 宇高航路への助成(平成29年度以降は未定)	公共交通旅客施設バリアフリー化 ことでん各駅 生活バス路線への助成 コミュニティバス等(7路線)、路線バス IruCaシステム運用 コミュニティバス導入支援 地域公共交通会議等開催 離島航路への助成	公共交通旅客施設バリアフリー化 ことでん各駅 生活バス路線への助成 コミュニティバス等(8路線)、路線バス IruCaシステム運用 コミュニティバス導入支援 地域公共交通会議等開催 離島航路への助成

目標

目標項目	現況値(H27.4)	目標値(H30)
① 公共交通機関利用率	① 13.8%	① 15.7%
② コミュニティ交通路線数	② 6路線	② 8路線



ノーステップバス

5-⑦ 公共交通利用促進事業

交通政策課

事業費（計画額）

4億2,694万円

概要

多様な交通手段が有機的に連携した、快適で人にやさしい都市交通の形成を図るため、過度に自動車に依存しない本市の目指すべき都市交通の将来ビジョンを明らかにした「総合都市交通計画」や、平成25年9月に公布・施行した「公共交通利用促進条例」に基づき、各種施策・事業の推進や市民啓発活動等を行います。

計画

平成28年度	平成29年度	平成30年度
カーフリーデー高松の開催 総合都市交通計画推進協議会開催 電車・バス乗継割引支援等 高齢者割引支援 バス運行支援等（太田駅サンメッセ線、まちなかループ） バス待ち環境整備	継続実施	継続実施

目標

目標項目	現況値（H27.4）	目標値（H30）
公共交通機関利用率	13.8%	15.7%



カーフリーデー高松の開催



電車・バス乗継割引支援

高齢者割引支援

5 - ⑧

新都市交通システム導入検討事業

交通政策課

事業費（計画額）

600万円

概要

高齢者を始めとする交通弱者の利便性向上や環境負荷の軽減、中心市街地の活性化を図るため、人々が快適に移動することができる、BRTやLRTを始めとする新交通システム導入の可能性等について、学識経験者、交通事業者等で構成される「総合都市交通計画推進協議会」等において検討を行います。

計画

平成28年度	平成29年度	平成30年度
BRTやLRTなどの導入に向けた検討 基幹系統住民意識調査	BRTやLRTなどの導入に向けた検討 パブリックレーン化の検討	継続実施

目標

目標項目	現況値（H27.4）	目標値（H30）
市民満足度調査（公共交通の利便性の向上）	32.1%	36.2%



LRT（富山市）

5-⑨ レンタサイクル事業

都市計画課

事業費（計画額）

1億9,739万円

概要

環境にやさしく、機動性に優れた都市内交通手段である自転車を、市民の利用に供することで、近距離移動の利便性を向上し、合わせて放置自転車の防止を図るため、レンタサイクル事業を実施します。

【主な事業内容】

- ① レンタサイクルポート：7か所（琴電瓦町地下、J R高松駅前広場地下、J R栗林駅前、  
琴電栗林公園駅前、市役所、琴電片原町駅前、丸亀町）
- ② レンタサイクル台数：1,250台
- ③ 一時利用：24時間200円（ただし、最初の6時間以内での利用は100円）
- ④ 定期利用（1か月）：2,000円（学生1,800円）  
（3か月）：5,500円（学生5,000円）

計画

平成28年度	平成29年度	平成30年度
レンタサイクルポートの運営 利用促進に向けた周知・啓発	継続実施	継続実施

目標

目標項目	現況値（H27.4）	目標値（H30）
① 放置自転車撤去台数（禁止・整理区域）	① 3,820台	① 3,790台
② レンタサイクルの利用延べ人数	② 306,580人	② 316,000人



片原町駅前レンタサイクルポート



レンタサイクル

5 - ⑩ 「ちやりんこ便利都市」強化推進事業

都市計画課

事業費（計画額）

250万円

概要

バス利用者の駐輪需要に応えるため、高松市自転車等駐車対策総合計画に基づき、バス運行事業者を支援することで、郊外のバス停留所への駐輪場整備を推進します。

計画

平成28年度	平成29年度	平成30年度
サイクル・アンド・バスライド駐輪場の整備支援	継続実施	継続実施

目標

目標項目	現況値（H27.4）	目標値（H30）
サイクル・アンド・バスライド駐輪場利用者数	54人/日	75人/日



サイクル・アンド・バスライド駐輪場（サンメッセ香川）

5 - ⑪ 自転車利用環境整備事業

道路整備課

事業費（計画額）

3億1,200万円

概要

自転車を利用したまちづくりを推進するため、国、県、県警など関係機関と相互に連携して、安全で快適な自転車通行空間の確保に取り組みます。

計画

平成28年度	平成29年度	平成30年度
自転車走行指導帯等の整備 植栽縮小 浜ノ町宮脇線 延長 0.3km	自転車走行指導帯等の整備 植栽縮小 浜ノ町宮脇線 延長 0.7km 植栽縮小 朝日町仏生山線 延長 0.3km カラー化 魚屋町栗林線 延長 0.4km 植栽縮小及びカラー化 桜町3 号・5号線 延長 0.7km	自転車道等の整備 自転車道 五番町西宝線 延長 0.4km 植栽縮小 朝日町仏生山線 延長 0.3km

目標

目標項目	現況値 (H27.4)	目標値 (H30)
自転車道等整備済延長	4.2 km	11.1 km



市道五番町西宝線（自転車道）

5 - ⑫

街路事業

都市計画課

道路整備課

事業費（計画額）

44億5,288万円

概要

本市における円滑な交通を確保するため、利便性、安全性、快適性に優れた交通ネットワークを構築する都市計画道路を整備し、集約型都市構造を目指した良好な市街地の形成や経済活動の活性化を促進します。

計画

平成28年度	平成29年度	平成30年度
高松海岸線 玉藻（埋蔵文化財調査） 屋島（改良工事等） 木太鬼無線 西春日・鶴市（用地補償、改良工事等） 木太（用地補償） 三条（用地補償、物件調査） 郷東檀紙西線（用地補償等） 公園東門線（用地補償、橋梁設計等） 香西東町香西南町線（用地補償） 兵庫町西通町線（用地補償、舗装工事） 朝日町仏生山線（用地補償、改良工事等） 栗林上福岡線（用地補償、物件調査） 県施行街路事業負担金 都市計画道路等整備検討	高松海岸線 玉藻（軌道等工事） 屋島（改良工事） 木太鬼無線 西春日・鶴市（改良工事等）、 木太（用地補償、改良工事等） 三条（用地補償、物件調査等） 郷東檀紙西線（用地補償、改良工事等） 公園東門線（橋梁下部工事等） 香西東町香西南町線（用地補償、改良工事等） 兵庫町西通町線（用地補償、改良工事） 朝日町仏生山線（用地補償、墓地造成工事等） 栗林上福岡線（用地補償、改良工事等） 県施行街路事業負担金 高松市都市計画道路網見直しの検討	木太鬼無線 木太（舗装工事等） 三条（用地補償、物件調査等） 郷東檀紙西線（舗装工事） 公園東門線（橋梁上部工事） 香西東町香西南町線（舗装工事） 朝日町仏生山線（用地補償、改良工事等） 栗林上福岡線（用地取得、改良工事等） 県施行街路事業負担金

目標

目標項目	現況値（H27.4）	目標値（H30）
都市計画道路整備率（総計画延長に対する改良済延長の割合）	88.8%	<b>89.6%</b>



都市計画道路 木太鬼無線（西春日工区）整備状況

5 - ⑬ 中央通りオフィス環境整備事業

都市計画課

事業費（計画額）

500万円

概要

本市の商業・業務の中心地である中央通り沿道のオフィスビル等の空室率の改善やテナント企業の誘致を図るとともに、快適な歩行者空間を創出するため、良好な施設整備（改修）を行ったビルの所有者に対し、一定期間、建物の固定資産税相当額の一部を助成することにより、業務機能の集積と良好な都市環境の整備を促進します。

【支援内容】

- 新築 ① 建物の固定資産税の50%以内  
 ② 助成金額の限度額を500万円/年  
 ③ 最長5年間
- 改修 ① 建物の固定資産税の50%以内  
 ② 助成金額の限度額を250万円/年  
 ③ 最長3年間

計画

平成28年度	平成29年度	平成30年度
中央通りオフィス環境整備 事前協議の受付・審査	中央通りオフィス環境整備 事前協議の受付及び審査 対象事業者への支援 改修1件	継続実施

目標

目標項目	現況値（H27.4）	目標値（H30）
中央通りに面したオフィスビルの空室率	12.4%	<b>12.1%</b>



事業実施により広がった歩行者空間

**5-14**  
【特別重点】

**高松丸亀町商店街再開発事業**

都市計画課

事業費(計画額)

6,863万円

概要

中央商店街の活性化と土地の合理的かつ適切な高度利用による都市機能の集積を図るため、中心市街地活性化基本計画に基づき、高松丸亀町商店街において、商業・サービス業の魅力強化と効果の波及や来街者の回遊性向上、まちなか居住の促進に資する市街地再開発事業等を推進します。

計画

平成28年度	平成29年度	平成30年度
大工町・磨屋町再開発準備組合支援 丸亀町商店街D・E街区再開発事業に対する指導	大工町・磨屋町再開発事業計画等作成支援 丸亀町商店街D・E街区再開発事業に対する指導	大工町・磨屋町再開発権利変換計画策定等支援 丸亀町商店街D・E街区再開発事業に対する指導

目標

目標項目	現況値(H27.4)	目標値(H30)
高松丸亀町商店街の通行量	35,830人	36,500人



高松丸亀町商店街全体図

## 第2章

重点取組事業

## まちづくりの目標6 市民と行政がともに力を発揮できるまち

### 重点的・戦略的に推進する事業

	【重点取組事業名】	【担当課】	【ページ】
6-①	地域コミュニティ協議会事務局体制強化支援事業	コミュニティ推進課	140
6-②	地域まちづくり交付金事業	コミュニティ推進課	141
6-③	ゆめづくり推進事業	コミュニティ推進課	142
6-④	コミュニティセンター整備事業	地域振興課	143
6-⑤	協働企画提案事業	コミュニティ推進課市民協働推進室	144
6-⑥	ホームページ管理システム整備事業（新規）	広聴広報課	145
6-⑦	大島振興方策推進事業	地域振興課	146
6-⑧	瀬戸・高松広域連携中枢都市圏ビジョン推進事業	政策課	147
6-⑨	多様な主体との連携事業	政策課	148
6-⑩	総合センター（仮称）整備事業	地域振興課 人事課行政改革推進室 長寿福祉課	149
6-⑪	ファシリティマネジメント推進事業	財産経営課ファシリティマネジメント推進室	150
6-⑫	社会保障・税番号制度推進事業	市民課 人事課行政改革推進室 情報政策課	151
6-⑬	庁内ネットワーク再構築事業	情報政策課	152

施策名：（611）地域コミュニティの自立・活性化

**6-①**  
【特別重点】

**地域コミュニティ協議会事務局体制強化支援事業**

コミュニティ推進課

事業費（計画額）

3億3,846万円

概要

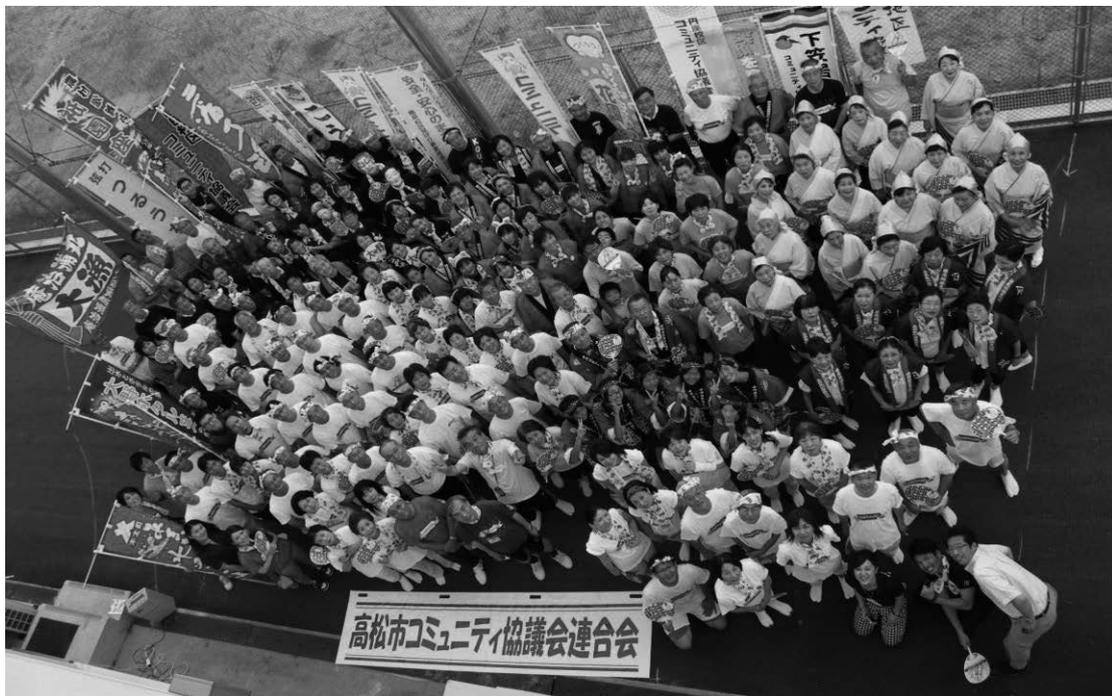
新しい公共の担い手として、地域コミュニティ協議会が地域社会の中心的な役割を果たし、地域のまちづくり活動の活性化のため、事務局体制の強化支援を行います。

計画

平成28年度	平成29年度	平成30年度
地域コミュニティ協議会事務局に対する事務局体制強化支援 44 協議会	継続実施	継続実施

目標

目標項目	現況値（H27.4）	目標値（H30）
コミュニティプランの見直し率	54.5%	<b>88.7%</b>



地域コミュニティ協議会の皆さん

6-②

地域まちづくり交付金事業

コミュニティ推進課

事業費(計画額)

8億7,000万円

概要

地域コミュニティ協議会が主体的に行うまちづくり活動を支援し、住民自治及び市民と行政との協働による地域自らのまちづくりを推進するため、地域コミュニティ協議会に対して、事業の実施に要する経費等を交付します。

この交付金を主体的・積極的なまちづくりの促進とコミュニティ活動を担保するための財源とし、使途について地域に裁量権を付与することで、「地域自らのまちづくり」の機運を醸成し、地域の自立を促進します。

計画

平成28年度	平成29年度	平成30年度
交付金支出地域コミュニティ協議会数 44 協議会 コミュニティカルテの活用等によるインセンティブ制度の設計	交付金支出地域コミュニティ協議会数 44 協議会 インセンティブ制度の適用	継続実施

目標

目標項目	現況値 (H27.4)	目標値 (H30)
地域まちづくり交付金額	291,345 千円	290,000 千円



地域コミュニティ活動(子ども見守り事業)

**6-③**  
【特別重点】

**ゆめづくり推進事業**

コミュニティ推進課

事業費（計画額）

6,284万円

概要

地域コミュニティ協議会が、地域の課題に対応する契機を創出するとともに、取組の過程において、地域コミュニティの更なる活性化と基盤の強化に資するため、地域の自主性・主体性を生かし、地域課題の解決等につながる事業に対して支援を行います。

計画

平成28年度	平成29年度	平成30年度
ゆめづくり推進事業への支援（上限100万円） 事業報告会の開催 市長表彰の実施 地域まちづくり交付金への統合等も含めた事業の見直しの検討	検討結果を踏まえた対応	未定

目標

目標項目	現況値 H27.4)	目標値 (H30)
ゆめづくり推進事業の交付件数	42件	<b>44件</b>



各地域で取り組まれているゆめづくり推進事業

施策名：（611）地域コミュニティの自立・活性化

**6-④**  
【特別重点】

**コミュニティセンター整備事業**

地域振興課

事業費（計画額）

11億4,065万円

概要

地域住民によるまちづくり活動の拠点として、また、生涯学習及び地域福祉の推進に資するため、中期整備指針等に基づき、施設ごとに整備の方向性をまとめた上で、コミュニティセンターの整備を行います。

計画

平成28年度	平成29年度	平成30年度
改築工事 東植田コミュニティセンター 木太コミュニティセンター	改築工事 木太コミュニティセンター 川岡コミュニティセンター	改築工事 屋島コミュニティセンター 川岡コミュニティセンター
改築実施設計 木太コミュニティセンター 川岡コミュニティセンター	改築実施設計 屋島コミュニティセンター	改築実施設計 多肥コミュニティセンター
改築基本設計 屋島コミュニティセンター	改築基本設計 多肥コミュニティセンター	次期整備計画に基づき順次着手
次期整備計画策定調査の実施	次期整備計画策定	

目標

目標項目	現況値（H27.4）	目標値（H30）
施設整備進捗割合	36.8%	52.6%



林コミュニティセンター（平成28年1月12日開設）

6-⑤

協働企画提案事業

コミュニティ推進課市民協働推進室

事業費(計画額)

511万円

概要

市民活動団体等と高松市がより良きパートナーとして共に取り組み、社会的・公益的な課題を解決し、市民サービスの向上を目指すため、市民活動団体等の専門性・先駆性・迅速性をいかした提案を募集します。

応募のあった提案事業は、選考の上、それぞれの事業を提案団体と協働関係課が連携しながら、市の委託事業として実施し、実施後に検証を行います。

計画

平成28年度	平成29年度	平成30年度
協働企画提案事業の募集・審査(新規分) 協働企画提案事業の実施 成果報告会の開催	協働企画提案事業の募集・審査(新規・継続分) 協働企画提案事業の実施 成果報告会の開催	継続実施

目標

目標項目	現況値(H27.4)	目標値(H30)
協働企画提案事業を機に協働事業として継続実施している事業数	24事業	27事業

香川県難聴児(者)親の会 (香川県高松市)

聴覚に障がいを持つ子供達によりよい教育環境と生活環境をもたらすため、高松市の協働企画提案事業に応募し、バス事業者及び行政機関と連携して四国で初めてとなる路線バスへの磁気ループ導入や市内公共施設における磁気ループ設置場所を記した案内マップの作成に取り組むなど、高齢者・障害者等が安心して移動出来るためのバリアフリー化に貢献。



磁気ループマーク(左)と耳マーク(右)

(取組みの概要)

1. 四国で初めて路線バスに磁気ループを導入

- 高松市の「協働企画提案事業」により実施
  - ・市民、行政、事業者といった多様な関係者によるパートナーシップの構築
  - ・当事者性・先駆性・専門性のある提案を実現
- 磁気ループ導入の取組を全国に発信
  - ・シンポジウム等を通じて取組事例を全国に発信
  - ・当事者団体の全国大会で、磁気ループ設置バスの体験乗車を実施予定

2. 磁気ループ設置施設のマップを作成・無料配布

- ・磁気ループ導入バスの時刻表をマップに掲載し、利用を促進
- ・市や県の管理施設のほか、宿泊施設も含め、磁気ループ設置施設をマップに掲載



磁気ループが導入されたバス



車内に設置された磁気ループ



磁気ループ設置場所施設のマップ

協働企画提案事業「難聴者(児)バリアフリー情報提供事業」

(国交省バリアフリー化推進功労者大臣表彰受賞)

6-⑥

ホームページ管理システム整備事業（新規）

広聴広報課

事業費（計画額）

2,101万円

概要

市の重要な施策や制度、イベントなどの各種市政情報を提供するため、現在、導入しているホームページ管理・更新システムについて、急速な情報通信技術の発展やJIS規格の改定などに対応した新たなシステムに再構築します。

計画

平成28年度	平成29年度	平成30年度
プロジェクトチームの設置・検討 システム開発	プロジェクトチームによる検討 システム開発・本稼働	システムの運用

目標

目標項目	現況値（H27.4）	目標値（H30）
市ホームページのアクセス件数（年間）	12,720,554件	<b>14,000,000件</b>



ホームページ管理システム整備事業のイメージ

**6-7**  
【特別重点】

**大島振興方策推進事業**

地域振興課

事業費(計画額)

265万円

概要

大島におけるこれまでのハンセン病療養所としての歴史等を後世に伝えていくとともに、瀬戸内国際芸術祭を契機として育まれた、芸術関係者を始めとする島外の人々との交流を更に活性化するなど、大島の振興を図るため、「大島振興方策」に掲げる具体的施策・事業を計画的に実施します。

計画

平成28年度	平成29年度	平成30年度
大島交流推進事業の実施 ホームページによる情報発信	継続実施	継続実施

目標

目標項目	現況値(H27.4)	目標値(H30)
大島におけるイベント参加者数	6,416人	7,500人



@Shintaro Miyawaki

アーティスト・イン・レジデンス

**6-⑧**  
【特別重点】

**瀬戸・高松広域連携中枢都市圏ビジョン推進事業**

政策課

事業費（計画額）

662万円

概要

人口減少、少子・超高齢社会にあっても、経済を持続可能なものとし、より住民が安心して暮らしを営んでいけるようにするため、瀬戸・高松広域定住自立圏から国が進める新たな広域連携制度の連携中枢都市圏へ、平成28年度から発展的に移行し、圏域全体の更なる活性化と魅力ある都市圏域の形成を図ります。

都市圏ビジョンの推進に当たっては、圏域における人口流出の抑制、維持に貢献できるよう、本市が中心となって、圏域全体の経済の活性化を図るとともに、圏域住民の生活環境の向上に資する連携事業を実施します。

計画

平成28年度	平成29年度	平成30年度
ビジョン懇談会等の設置及び開催 講演会の開催 ポータルサイトの構築	ビジョン懇談会等の開催 講演会の開催 ポータルサイトの保守	継続実施

目標

目標項目	現況値 (H27.4)	目標値 (H30)
圏域で取り組む連携事業の数	—	<b>73事業</b>



瀬戸・高松広域連携中枢都市圏域

**6-9 多様な主体との連携事業**

政策課

事業費(計画額)

600万円

概要

本市の行政課題に迅速かつ的確に対応するため、地域の人的・知的資源であり、本市と包括協定を締結する大学等と多分野・多面的に連携事業を推進します。

また、産業振興による地域活性化及び市民生活の向上を図るため、企業、大学、金融機関等、多様な主体との連携強化に取り組みます。

計画

平成28年度	平成29年度	平成30年度
特定行政課題に関する調査研究・共同事業の実施 香川大学・高松市連絡協議会の開催 金融機関との連携事業の実施 多様な主体との連携に向けた検討	継続実施	継続実施

目標

目標項目	現況値(H27.4)	目標値(H30)
① 大学等との連携実施事業数	① 33件	① 52件
② 金融機関との連携協力事業数	② 10件	② 19件



多様な主体と連携するイメージ

**6-⑩**  
【特別重点】

**総合センター（仮称）整備事業**

地域振興課  
人事課行政改革推進室  
長寿福祉課

事業費（計画額）  
3億245万円

概要

住民ニーズの多様化、経済活力の低下に伴う税収の減少や社会保障費の増大など、市政を取り巻く環境の変化や本市の将来的なまちづくりの方向性を踏まえて、市民の身近な行政機関である、支所・出張所で構成される地域行政組織について、現状と課題を検証し、行政資源の再配分と効率的運用を図るため、現状の「本庁－支所・出張所」の二層構造を、「本庁－総合センター（仮称）－地区センター（仮称）」の三層構造に再編し、市民ニーズに的確に応えられる合理的な行政組織に再編します。

計画

平成28年度	平成29年度	平成30年度
地域行政組織再編計画の推進 施設改修工事 東部北（牟礼）、西部北（勝賀）、西部南（国分寺）、南部（香川） 調査設計 東部南（山田）、※中部（仏生山）	地域行政組織再編計画の推進 基本設計 東部南（山田）、※中部（仏生山）	実施設計 東部南（山田）、※中部（仏生山）

※中部（仏生山）については、「5-② 新病院を核としたまちづくり推進事業（北側エリア整備事業、新病院アクセス道路整備事業）」の再掲（事業費は除く）

目標

目標項目	現況値（H27.4）	目標値（H30）
① 総合センター（仮称）への移行施設数	① -	① <b>4箇所</b>
② 総合センター（仮称）の取扱業務数	② 166業務	② <b>239業務</b>



総合センター（仮称）整備予定施設

6-⑪  
【特別重点】

ファシリティマネジメント推進事業

財産経営課ファシリティマネジメント推進室

事業費（計画額）

1,734万円

概要

公共施設の有効活用や、保有総量・規模の適正化などに、ファシリティマネジメントの考えを導入し、今後、財政状況の悪化が懸念される中で、必要とされる施設機能やサービスを維持するため、統廃合や複合化、再配置等による、公共施設の維持・更新に係る経費を削減するとともに、市民ニーズに対応した機能的で実効性のある施設管理を行い、公共施設の適正な管理運用を図ります。

計画

平成28年度	平成29年度	平成30年度
公共施設再編整備計画策定（第2次） 公共施設再編整備実施計画策定 公共施設中長期保全計画策定 公共施設マネジメントシステム運用 ファシリティマネジメント推進支援専門員設置	公共施設再編整備計画策定（第3次） 公共施設再編整備実施計画策定 公共施設中長期保全計画策定 公共施設マネジメントシステム運用 ファシリティマネジメント推進支援専門員設置	公共施設再編整備実施計画策定 公共施設マネジメントシステム運用 ファシリティマネジメント推進支援専門員設置

目標

目標項目	現況値（H27.4）	目標値（H30）
公共施設(対象818施設)の再編整備計画策定の進捗率	-	100%

**公共施設の複合化**

複合化イメージ図

○支所  
○保健センター  
○図書館

異なる機能を持つ施設を同じ建物の中に集約します。

**複合化のメリット**

- 余剰施設を削減できる
- 施設数を減らし維持管理経費を削減できる

**公共施設の統廃合**

統廃合イメージ図

○集会所  
○集会所  
○集会所

同じ機能を持つ施設を統合することで、施設の数減らします。

**統廃合の際に考慮すること**

統廃合により施設数が減ること、交通アクセスが悪くなる人々への配慮が必要です。

公共施設の複合化と統廃合のイメージ図

**6-⑫**  
【特別重点】

**社会保障・税番号制度推進事業**

市民課  
人事課行政改革推進室  
情報政策課

事業費（計画額）  
8億1,363万円

概要

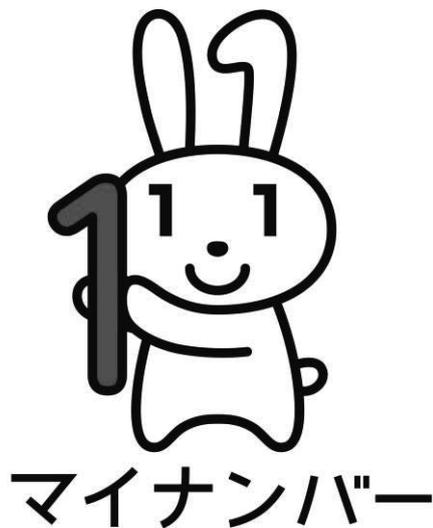
社会保障・税番号制度を効率的かつ円滑に推進し、行政の効率化や市民の利便性向上を図るため、必要なシステム改修を行うとともに、本市における個人番号の更なる独自利用事務やマイナンバーカード（個人番号カード）の利用拡大について、積極的に検討を行います。

計画

平成28年度	平成29年度	平成30年度
マイナンバーカードの交付 マイナンバーカード交付促進周知 独自利用事務及びマイナンバーカード利活用の検討	マイナンバーカードの交付 独自利用事務及びマイナンバーカード利活用の検討	継続実施

目標

目標項目	現況値（H27.4）	目標値（H30）
① コンビニにおける証明書発行数	① -	① 43,000 通
② マイナンバーカード交付枚数	② -	② 300,000 枚



マイナンバー広報用ロゴマーク 愛称「マイナちゃん」



（表面）



（裏面）

マイナンバーカードの見本

6-⑬ 庁内ネットワーク再構築事業

情報政策課

事業費（計画額）

3億3,370万円

概要

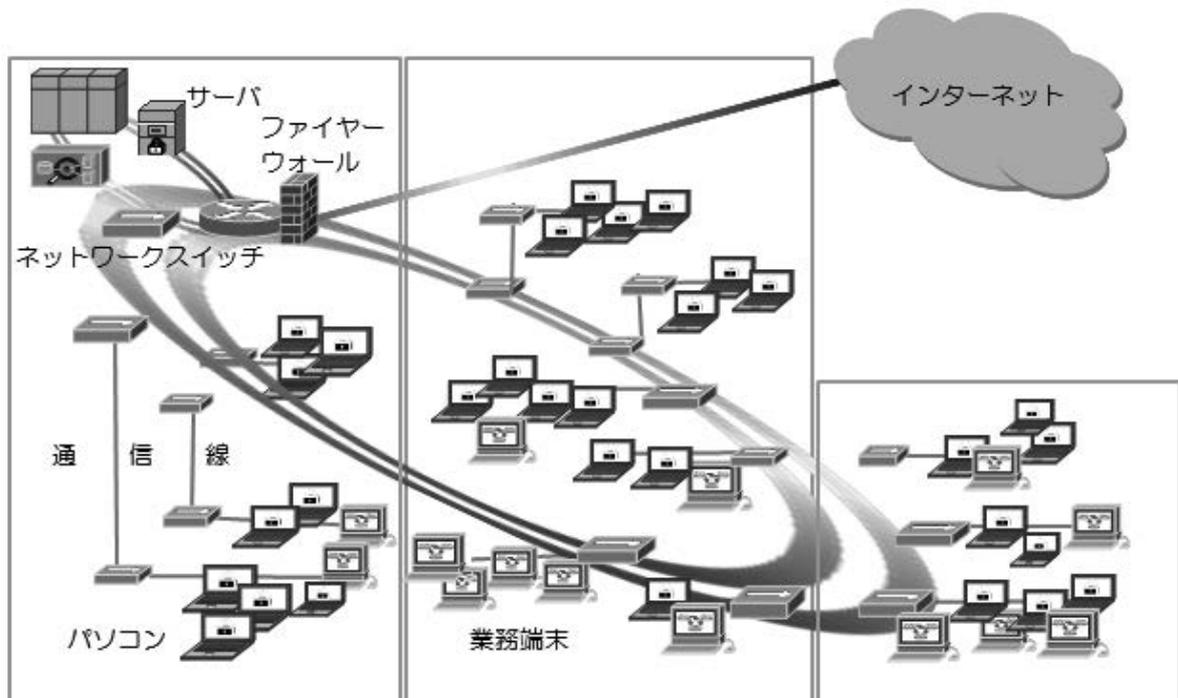
効率的な業務システムの運営を図るため、危機管理センター（仮称）の整備を見据え、老朽化した庁内ネットワークを高速で安定したネットワークに再構築します。

計画

平成28年度	平成29年度	平成30年度
再構築工事 本庁舎	継続実施	

目標

目標項目	現況値（H27.4）	目標値（H30）
本庁舎ネットワーク再構築進捗率	-	100% (H29)



庁内ネットワークのイメージ図